

日本水道協会2019年度全国会議について

1 概要

産・学を含めた全国の水道関係者が一堂に会し、水道事業者が直面する諸課題の解決に向けた討議を行うとともに若手職員や研究者等による研究発表を通じて、課題に関する認識を共有し、水道事業者同士の連携を深める。

また、水道の資機材の製造等を行う企業や団体で構成する日本水道工業団体連合会（水団連）が、最新の資機材を展示する「水道展」を同時開催。

※ 函館市では、平成10年以来2回目の開催

平成28年：京都市，平成29年：高松市，平成30年：福岡市

2 スケジュール（予定）

2019年11月6日（水） 総会，研究発表，懇親会

〃 11月7日（木） 講演，研究発表，視察

〃 11月8日（金） 研究発表，視察

※ 水道展は、6日から8日まで常時開催

3 参加者数および会場

総参加者数：約3,000名

（自治体 約1,200名，企業・学識者 約1,800名）

《各日程ごとの会場・参加者》

○総会・・・函館アリーナ（約1,500名）

○研究発表・・・函館アリーナ，花びしホテル内9会場

（約2,000名～各会場200名前後）



総会



水道展